

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた 指導改善資料

## 子どもの目線に立つ 2022

本資料は、全国学力・学習状況調査の岐阜県の結果を踏まえて、指導改善を図る際の参考になるよう、県教育委員会が作成したものです。

調査対象教科や対象学年だけでなく、学校全体で組織的・継続的な取組によって指導改善を図っていくことが大切です。

本資料が、日々の授業や研修会等の様々な場面で活用され、岐阜県の児童生徒の学力向上や学習状況の改善につながることを期待しています。



### 目次

児童生徒 質問紙調査		全ての子どもたちが、自己の力を発揮して、学ぶ意義や喜びを実感する授業改善を！	P. 1
国語	①	「漢字」「語彙」など、身に付けた〔知識及び技能〕を、学校生活の様々な場面で必ず使うようにしましょう。	P. 5
	②	言葉（叙述・描写）を基に考え、互いの見方・考え方を仲間と交流することによって得られる楽しさを味わえるようにしましょう。	P. 7
算数 数学	①	児童生徒が、数学的に「～しようとしている姿」を捉え、褒めることにより、算数・数学を学ぶことの面白さ、考えることの楽しさを味わえるようにしましょう。	P. 9
	②	判断の根拠を問い返したり、仲間の考え方を解釈する場を設定したりして、「生きて働く『知識及び技能』」の定着を図りましょう。	P.11
	③	考え方の共通点や相違点に着目させたり、課題解決後に問題の条件を変えて提示したりして、「未知の状況にも対応できる『思考力、判断力、表現力等』」を育みましょう。	P.12
理科	①	「理科の勉強が好き」と、より感じられるように、個に応じた指導をするとともに、自ら探究する楽しさを味わえるように指導しましょう。	P.13
	②	知識を相互に関連付けて、より深く理解できるように指導しましょう。	P.15
	③	観察、実験などで得た結果について分析して解釈し、より妥当な考えをつくりだすことができるように指導しましょう。	P.16